

平成27年度 上ノ国町日本海グリーンベルト構想推進協議会の活動



平成27年度、上ノ国町日本海グリーンベルト構想推進協議会では、例年どおり「豊かな海づくりのための植樹祭」を開催しました。

苗木は、平成26年10月に地元で採取した種から、通称「宮脇ポット」の利用によるポット苗づくりを実施し、約1年間の養生期間を経たものです。

上ノ国町においては、横浜国立大学名誉教授・(財)地球環境戦略研究機関国際生態学センター長 宮脇 昭 氏が提唱する「その土地本来の自然の力に期待して本物の森の回復を目指す潜在自然植生」の考え方を参考にしながら、住民自らの手により採取した種子、ドングリ（カシワ、ミズナラ等）により森林を復元させる取り組みを行っています。

- ・開催日時：平成27年10月8日（木）9：30～
- ・開催場所：上ノ国町字勝山（上ノ国町中学校グラウンド隣接地）
- ・参加者数：約300名
- ・植栽樹種：カシワ、ミズナラ、トチノキ等
- ・植栽本数：約2,000本



開 会 式 会 場



上ノ国町グリーンベルト構想推進協議会会長挨拶



上ノ国町長挨拶



植樹会場へ移動する上ノ国中学校の生徒達



植樹説明を聞く参加者達



植樹の始まり



しっかりと育ててね



植樹の終了した箇所から、稲わらでマルチング（被覆）



完了しました



最後にみんなで記念撮影